

【技術科編】

1 学習方法

① 教科書で技術の基礎を学ぶ

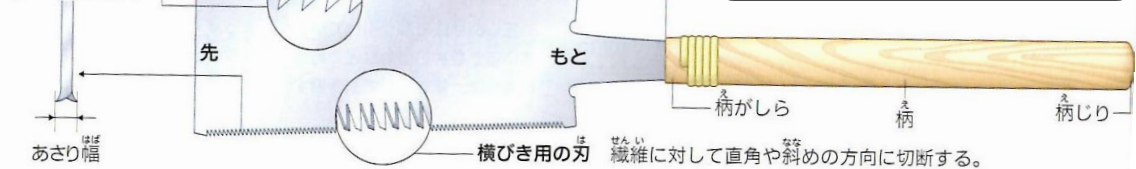
切断線に沿って切断する

● 両刃のこぎりの各部の名称

縦びき用の刃

せんい
繊維方向に対して
平行に切断する。

先から見た様子



● あさりの役割

のこ刃は左右に振り分けられている。これをあさりという。あさりはのこ身の厚さより大きなひき溝を作り、のこ身と材料との摩擦を少なくし、のこ身の動きを軽くする。

両刃のこぎりの例

のこ身の厚さ
ひき溝の幅



安全に関する注意点

安全 のこぎりびきの注意点

- 材料の大きさや形、作業場所の状態に合わせ、クランプなどでしっかり固定する。
- のこぎりで手を切らないように、危険なことを予測・回避しながら作業を進める。

材料を切断しやすい位置に
しっかり固定することが
大切だよ。



☆ 技術に関する重要語句や工具の使い方、安全に関する注意点について教科書で学びましょう。特に安全に関する注意点は知っていないと、怪我や事故につながってしまうものなので、しっかり学習しましょう。

② ワークで問題に取り組む

出された範囲の問題を教科書で確認しながら解きましょう。答えを見て丸付けまでしておく。先に進みたい人は、直接書かず他のノートに書きましょう。

2 ポイント

☆実習について

ただ、ものを作るだけでなく、生活や社会の中から技術に関する問題を見つけ、それを解決するために製作を行っているということを意識して行うことが大切です。

3 授業の受け方・ポイント

- 安全第一。怪我をしない、させないように実習を行きましょう。
- 創意工夫を凝らし、より良いものづくりを行きましょう。

4 評価の観点と方法

評価の観点と趣旨	知識・技能	思考力、判断力 表現力	主体的に学習に 取り組む態度
	生活と技術について 基礎的な理解を図ると ともに、それらに関わる 技能について身につけ るようにする。	生活や社会の中から を見いだして課題を設 定し、解決策を構想し、 実践を評価・改善し、表 現するなど、課題を解決 する力を養う。	よりよい生活の実現 や持続可能な社会の構 築に向けて、生活を工夫 し創造しようとする実 践的な態度を養う。
評価方法	定期テスト・技能テスト	ワーク・プリントの内容	授業態度・提出物

5 家庭学習

分野ごとに実習してみよう！

①材料と加工

・DIY（難易度 普）

ペンキで色を塗ったり、修繕したりすることもDIYです。お家で壊れているものを直してみよう。落ち着いたら100均やホームセンターの材料を用いて何か作ってみよう。



③生物育成

・植物の育成（難易度 普）

家にある花や植物に水やりをして、観察してみよう。ホームセンターで種や苗を買って植物を育てるもよし。今の3年生はこの時期、ミニトマトを育てました。



②エネルギー変換

・はんだづけ（難易度 高）

はんだづけの道具を揃えてロボットなどを作ってみよう。ただし、道具を揃えるのが一番大変なので、興味がある人は行いましょう。



④情報

・キーボード練習（難易度 優）

ローマ字打ちをマスターしよう。人差し指打ちはやめましょう。カレンダーの製作やプレゼンテーションなども作れると素晴らしいです。



技術科担当

大須賀翔